

TOKYO Δ-ARENA PROJECT

Future Vision Book



TIP-OFF, FALL 2025

2025年秋、
TOYOTA ARENA TOKYOが
誕生します

2025年秋、メガウェブの跡地がアルバルク東京のホームアリーナに生まれ変わります。ただアルバルク東京の試合が観られるだけではありません。バスケットボールをはじめとするスポーツを愛する人にとっての憧れの場に。そして、モビリティの可能性を拓く場所にもしていきます。ファンの皆さま、ここに住む人、働く人、訪れる人。一人ひとりと一緒になって、365日の賑わいを作っていきます。自分の可能性に懸けていいんだ！誰かの可能性と掛け合わせてもいいんだ！仲間と可能性に向かって夢中に駆け抜けていいんだ！そんな熱量と才能が引き寄せ合い、このアリーナは可能性の集積地になっていきます。そして、たくさんの仲間が集まり、スポーツの、モビリティの、この街の、可能性を広げる舞台にも。あらゆる可能性を解き放つ、今までになかったアリーナが、ここ、東京・お台場エリアの青海に誕生します。

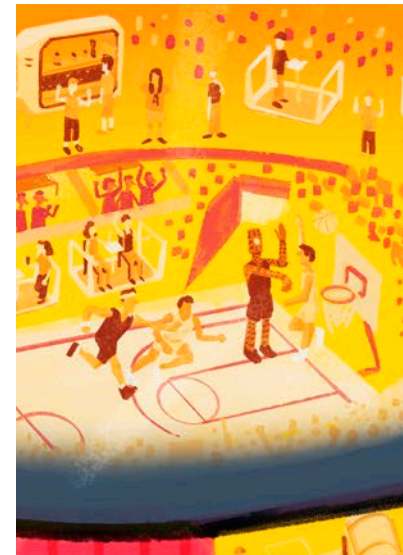


可能性 に かけて いこう



OUR THEMES

For
SPORTS

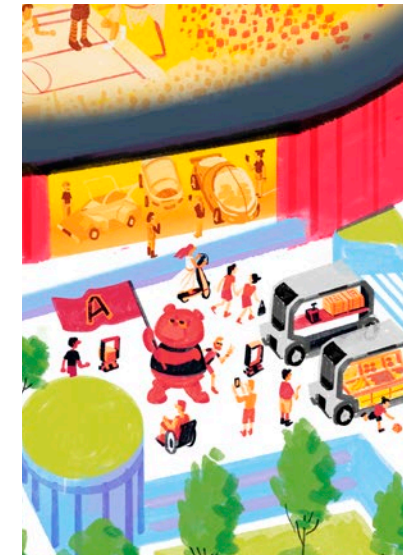


次世代
スポーツエクスペリエンス

もっと観たがる、やれたがる

B.LEAGUEはもちろん、Wリーグ、日本代表戦、天皇杯・皇后杯、ジュニアから大学バスケット、車いすバスケット、そして、FIBAの国際大会やNBA。あらゆる試合や大会を誘致し、バスケットボールに関わる人たちにとっての憧れの場所へ。バレーや卓球などの室内競技、ダンスやアイスショーのようなエンターテインメント、アーバンスポーツ、パラスポーツ、eスポーツなど、いろんなスポーツの活動拠点にも。すべてのスポーツファンや選手が育つ場所を目指します。会場内は試合の臨場感を最大化するレイアウトで、多様なニーズに合わせたバラエティ豊かなシートやスペースを計画。さらには、最新テクノロジーの力で、試合の興奮を高める演出や体験を創出。スポーツのエンターテインメント性を加速させ、一人ひとりにとって忘れられない瞬間を作っていきます。「挑戦するアスリートが持つ可能性の力」を感じられるだけでなく、地域の皆さまをはじめとする人々が、スポーツをプレーできる場にも。アリーナを訪れるすべての人に、夢と感動を共有し、健康にもつなげる。そんなスポーツの可能性を、「観る」と「やる」の両サイドから拓きます。

For
MOBILITY



未来型
モビリティサービス

もっと便利に、楽しく

トヨタの“Mobility for All”の思想を大切にしながら、アリーナ内はもちろん、この街の移動をもっと便利に。モビリティの力で、あらゆる人がアリーナをもっと気軽に訪れられるようにしていけたらと考えています。さらには、モビリティとテクノロジーの可能性を掛け合わせ、このアリーナでの観戦体験をもっと便利に、もっと楽しくすることを計画していきます。たとえば、人やモノ、情報を移動させる技術・サービスを活かし、観客席にドリンクやフードを運んだり、モビリティがそのままグッズショップになったり、車両に乗ったままスポーツ観戦できる仕組みを作ったり……。また、トヨタのモビリティの体験型テーマパーク・メガウェブの跡地に生まれるアリーナとして、そのレガシーを引き継いだ新たな情報発信拠点となるよう、最新モビリティの展示、関連イベントの開催やMICE招致などを構想していきます。このアリーナをプラットフォームとして、「移動」の実験や体験ができたり、未来のモビリティサービスに触れられるような、新しい姿のアリーナを目指していきます。

For
SUSTAINABILITY



持続型
ライフスタイルデザイン

もっとつながる、変わりつづける

海に囲まれたこのアリーナから、青海を「青い海」にしていきたい。この地域の環境をよくするきっかけになるよう、カーボンニュートラルを目指し、会場内に出たゴミのリサイクル・リユース、プラごみの最小化、アリーナ内の飲食におけるフードロス対策、近隣マーケットで余った食材の有効活用、周辺の海の環境保全など、アリーナの運営に気候変動への対策を組み込みます。施設自体も、環境負荷の低減を図り、日本のアリーナで初のLEED認証（環境に配慮した建物を評価する国際的な認証制度）の取得を目指していきます。そして、可能性を持つ人々やパートナー、その技術や知恵がここに集まりつながることで、環境問題だけでなく、健康や食料などに関する社会課題の解決も図っていきます。また、トヨタがメガウェブで22年間培ってきた地域との共生関係も加速。近隣企業や地域の皆さまと連携したモビリティ活用やイベントの開催を計画するほか、「スポーツ」「モノ作り」「環境」などの視点からの次世代育成の場にもすることで、臨海副都心の活性化、まちづくりに貢献していきたいと考えています。

未来にワクワク!

TOYOTA ARENA TOKYO

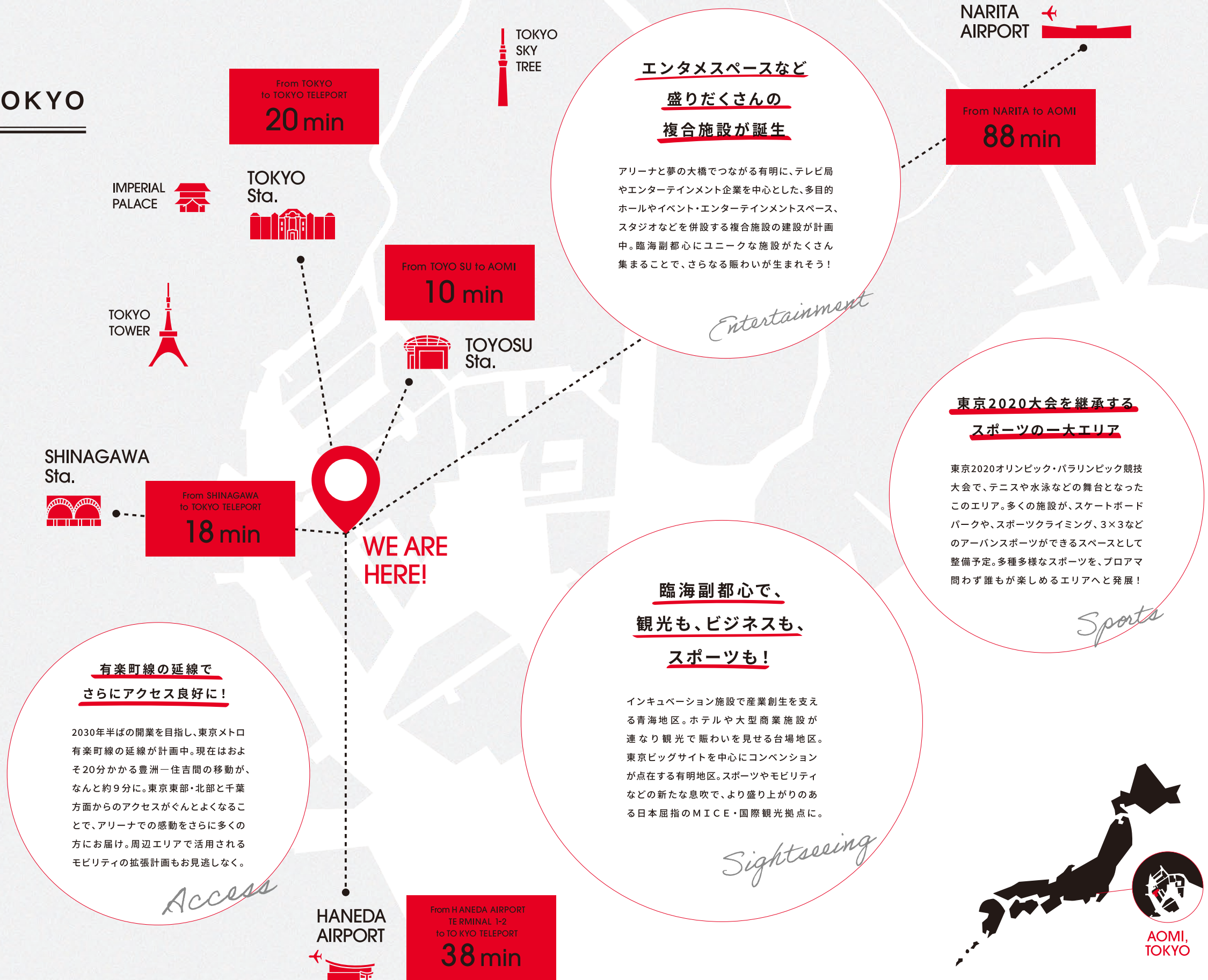
周辺の可能性

ACCESS



- りんかい線
東京テレポート駅 出口A下車 徒歩約6分
- 新交通ゆりかもめ
青海駅 下車 徒歩約4分

“TOKYO”を名乗るクラブの本拠地にふさわしく、臨海副都心の中心、青海に誕生する新アリーナ。東京、新宿、渋谷などの主要駅から30分以内、羽田空港からも乗り換え1回で、最寄の青海駅・東京テレポート駅へ。しかも、アリーナは最寄駅の目の前というアクセスのよさ。さらに、モビリティの力を駆使して、このエリアの利便性がよりよくなるためのサービスを、地域・関係事業者の皆さまと考えていきたいと思ひます。



From TOKYO
to TOKYO TELEPORT
20 min

From TOYO SU to AOMI
10 min

From SHINAGAWA
to TOKYO TELEPORT
18 min

From HANEDA AIRPORT
TERMINAL 1-2
to TOKYO TELEPORT
38 min

From NARITA to AOMI
88 min

**エンタメスペースなど
盛りだくさんの
複合施設が誕生**

アリーナと夢の大橋でつながる有明に、テレビ局やエンターテインメント企業を中心とした、多目的ホールやイベント・エンターテインメントスペース、スタジオなどを併設する複合施設の建設が計画。臨海副都心にユニークな施設がたくさん集まることで、さらなる賑わいが生まれそう!

Entertainment

**東京2020大会を継承する
スポーツの一大エリア**

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で、テニスや水泳などの舞台となったこのエリア。多くの施設が、スケートボードパークや、スポーツクライミング、3×3などのアーバンスポーツができるスペースとして整備予定。多種多様なスポーツを、プロアマ問わず誰もが楽しめるエリアへと発展!

Sports

**臨海副都心で、
観光も、ビジネスも、
スポーツも!**

インキュベーション施設で産業創生を支える青海地区。ホテルや大型商業施設が連なり観光で賑わいを見せる台場地区。東京ビッグサイトを中心にコンベンションが点在する有明地区。スポーツやモビリティなどの新たな息吹で、より盛り上がりのある日本屈指のMICE・国際観光拠点に。

Sightseeing

**有楽町線の延線で
さらにアクセス良好に!**

2030年半ばの開業を目指し、東京メトロ有楽町線の延線が計画。現在はおおよそ20分かかる豊洲一住吉間の移動が、なんと約9分に。東京東部・北部と千葉方面からのアクセスがぐんとよくなることで、アリーナでの感動をさらに多くの方にお届け。周辺エリアで活用されるモビリティの拡張計画もお見逃しなく。

Access



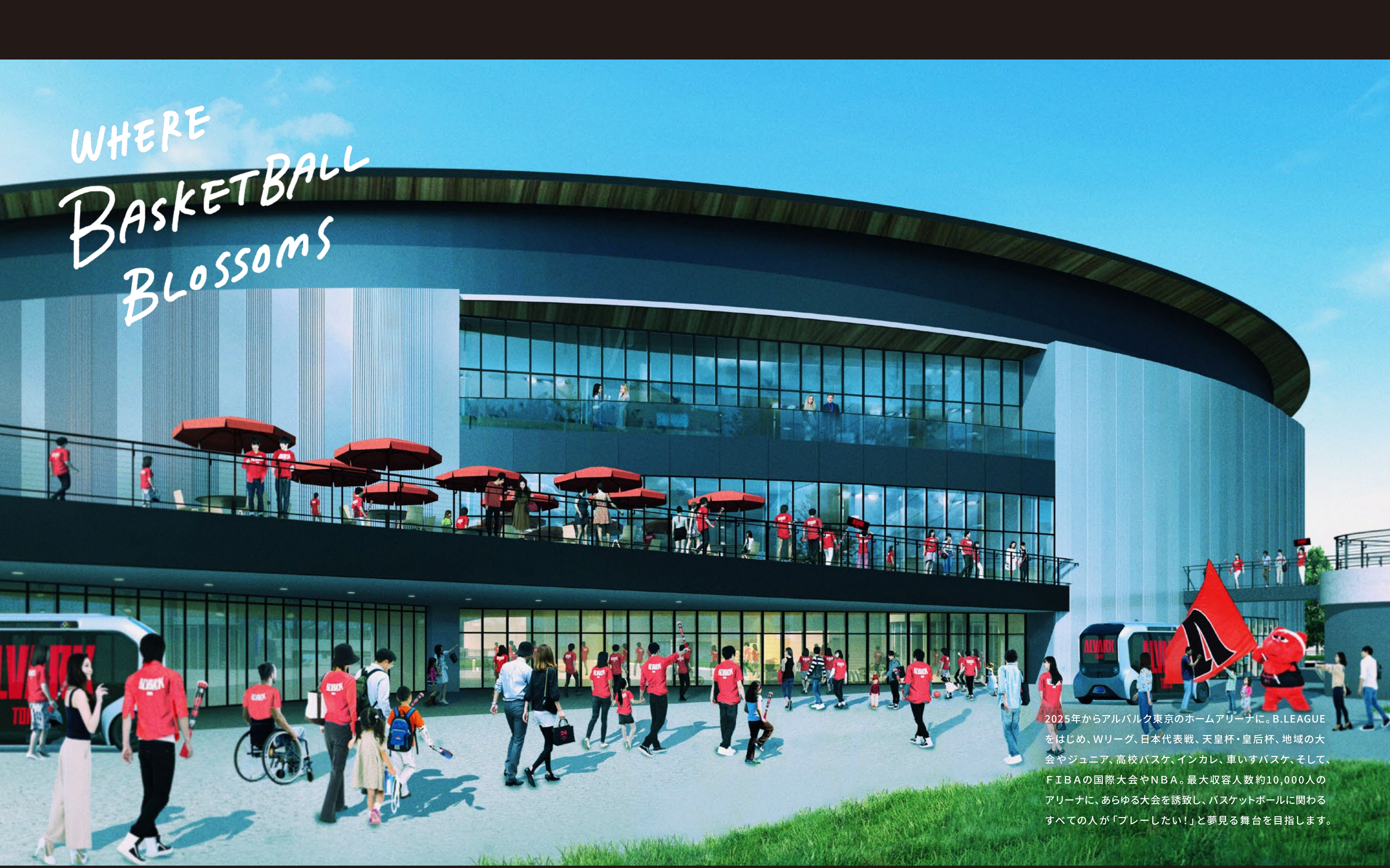


TOYOTA
ARENA
TOKYO

約27,000㎡の敷地に広がる青海の新たなランドマーク。四方を海に囲まれた立地、湾岸エリアの眺望を活かしたデザインと設計を採用。皆さまが集える、地域と調和する2つのパークも誕生します。太陽光発電や蓄電、屋上を含めたエリアの緑化、雨水・中水の利用などのエネルギー活用も計画中。

ここを可能性の集積地に

WHERE
BASKETBALL
BLOSSOMS



2025年からアルパルク東京のホームアリーナに。B.LEAGUEをはじめ、Wリーグ、日本代表戦、天皇杯・皇后杯、地域の大会やジュニア、高校バスケ、インカレ、車いすバスケ、そして、FIBAの国際大会やNBA。最大収容人数約10,000人のアリーナに、あらゆる大会を誘致し、バスケットボールに関わるすべての人が「プレーしたい!」と夢見る舞台を目指します。

世界を代表するバスケットボールの舞台へ

OUR WORLD-CLASS AMBITION

目指したのは
国際標準の
アリーナ

試合の興奮を最大限作り出すべく、楕円状の配置計画を採用した約10,000席のシート。あらゆる席からコートが見やすく、試合中の一体感が出るように設計。さらに、5Gや高速Wi-Fiの導入など、スマートアリーナ化を目指します。ダイバーシティ&インクルージョンの観点で、障がいをお持ちの方も楽しみいただける観戦環境の構築に加えて、多言語案内にも取り組む予定です。最高の臨場感と観戦環境の向上を追求し、皆さまにやさしいアリーナに。

Courtside Seats

ルーズボールの際には
選手の飛び込みにご注意を！

コート間近に設置された最前列席。手が届きそうなほどの至近距離で味わう、高さスピードは迫力満点！生観戦ならではのバスケットボールの臨場感をこのシートで体感！

DESIGNED TO SURPRISE

メインアリーナのワクワクをご紹介



Incredible
Massive Sound
Screen,

アリーナ最大級のビジョン&
演出を盛り上げるスピーカー

試合を最大限に盛り上げる国内最大級のセンタービジョン。NBAのアリーナに匹敵するクオリティのビジョンと会場にとどろく最高の音響システムで、照明・映像・音響が一体化した豪華演出を実現。試合中はもちろん、試合前やハーフタイムも迫力満点に！



選手の入退場時にハイタッチできる!?

ALVARK
Lounge

選手が入退場する姿を目の前で見られる特別なラウンジ。アルバルク東京ファン同士での交流を楽しみながら試合観戦することはもちろん、試合前の緊張感や試合後の熱の余韻まで、選手の鼓動が聞こえそうな距離で臨場感たっぷりに味わえる。



VIP
Lounge

ドリンク片手に一息

VIPを出迎えるためのラウンジ。観戦の前後や合間にゆったりと過ごせる落ち着いたオープンスペースで、スポーツの試合時だけでなく、MICEや他のイベント時にはホワイエとしても活躍。パートナー企業との企画展示をできるスペースも計画中。



Sky Lounge

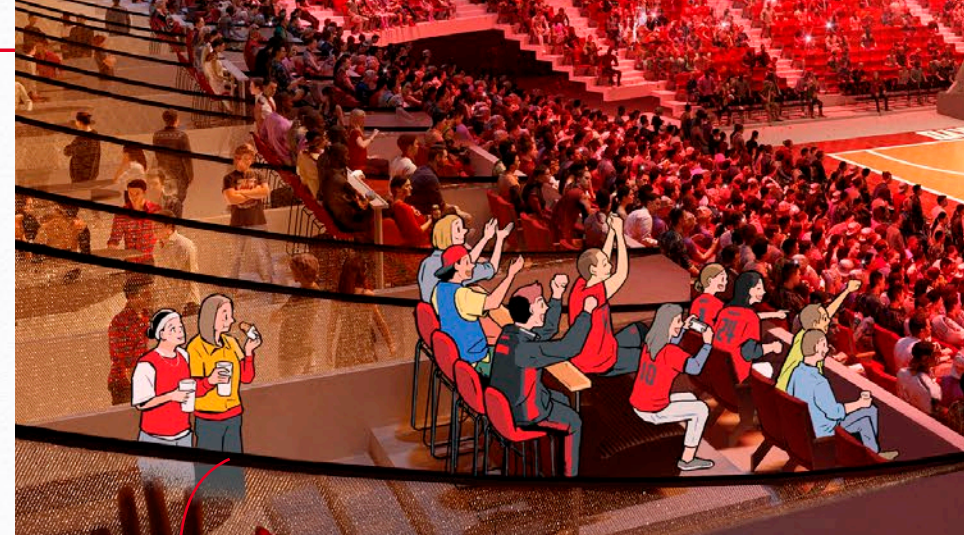
周囲の海を見渡す最高のVIEW

試合観戦だけでなく、最上階からのシーサイドビューを楽しめる心地よいラウンジ。アップパーボックスシートと直接行き来できるので、観戦の合間にここで一息。会場内の空気と最高の眺望を一挙に体感してみてください。

プライベート空間で特別な観戦体験

試合観戦はもちろん、ミーティングや本格的なディナーも楽しめる！プライベート感満載でありながら、コート中央に配置されているため観戦環境も抜群。大切なお客さまや気心の知れた仲間と落ち着いた空間でラグジュアリーな時間を。

VIP Suite



Patio
Suite

自由度&開放感抜群

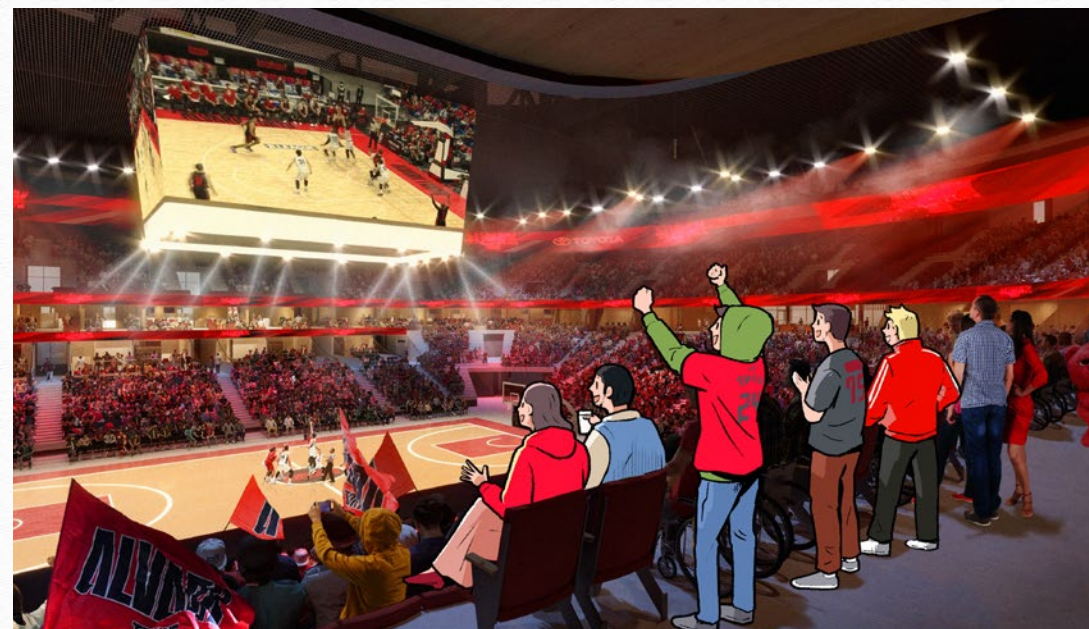
他のアリーナにはない、コートレベルにより近い最高レベルのVIPルーム。パティオに出て会場の熱気に包まれるもよし、奥の個室に戻り飲食や仲間とおしゃべりを楽しむもよし。開放感とプライベート感を両立する新たな観戦体験を。



Entrance
Hall

入場した瞬間、押し寄せる熱狂

入り口から試合会場までの間に仕切りがないエントランスホール。足を踏み入れた瞬間、盛り上がるアリーナの景色が眼前に広がります。繰り出される疾走感あるプレー、響き渡る声援、それらが混ざり合う独特の高揚感。会場に入った瞬間から熱狂できる空間を作り上げていく。



AROUND THE ARENA

メインアリーナの外にも広がるワクワク

Family Park

試合がある日もない日も来なくなる

メインアリーナと直結した居心地のいい公園。アルパルク東京ファンが集まって盛り上がり、試合のない日も子どもたちが遊びながらモビリティを体験したり。新たな思い出を生み出す、仲間や家族との憩いの場に。



Sub Arena

みんなのためのサブアリーナ

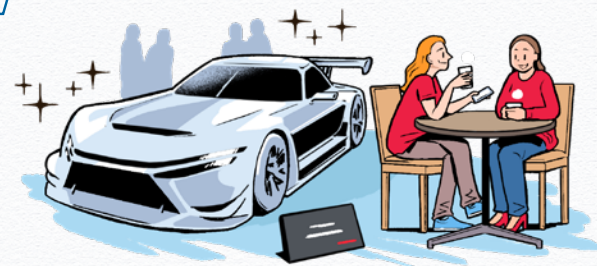
バスケットボールだけでなく、いろんなスポーツや地域の皆さまのアクティビティを支え、ここ青海に賑わいを創出。市民が参加できるスポーツスクールや、未来を担う次世代育成のための体験プログラムも充実させていく。



Community Space

出会いとアイデアがここから

東京テレポート駅側のセンタープロムナードに面した交流スペース。トヨタの新型モビリティや最先端テクノロジーをここで体験。展示されているクルマを眺めながらカフェでおしゃべりしたり、仕事をしたり、可能性を持つ人が集まるこの場所から、見たことのないアイデアが生まれるかも!



Mobilities

乗るのも楽しむのも

アルパルク東京のグッズショップや未来型フードトラックまで、様々なサービスを提供するモビリティを会場内外に登場させることを構想中。モビリティの可能性を最大限に活かした新たな体験にワクワク。



Garden Terrace

東京なのに広い空

アリーナ内のコンコースから直接つながる屋外テラスには、ビアガーデンを計画。目の前に東京湾が広がる眺望抜群のテラスで、地元のクラフトビールやフードとのペアリングに舌鼓。降り注ぐ太陽のもと潮風に吹かれながらのカンパいで、試合の前後やハーフタイムも最高の瞬間に!



Sports Park

未来のスター選手がここから!?

最高のバスケットボールのプレーを見たらやりたくなるのは当たり前!? 海を見渡す場所に設置された誰でも使える絶景のバスケットコート。選手がふらっと遊びにきちゃうかも。ここから未来のスター選手が生まれる可能性に期待大。



ALVARK Clubhouse

選手の練習を間近で!?

最新設備のトレーニングルーム&2面コートを用意したアルパルク東京の練習施設。選手とスタッフの交流をより深めるために、施設内部をデザイン。ファンやプロを目指す次世代の子どもたちも、選手の練習を見られる日があるかも!





DELIVERING WOW!

アリーナで、かなえたいこと

ここは、ただのアリーナではありません。一人ひとりの可能性が掛け合わされる場所へ。365日の賑わいを青海に生み出す起点に。バラエティに富んだ体験の提供を考えています。

モビリティの可動性を活かした
可変性の高いアリーナへ

観戦シート×モビリティ



観戦シートとモビリティが一体化!? 周辺エリアからアリーナまで乗ってきたモビリティが、そのまま観戦席シートになるかも。トヨタの“Mobility for All”の考え方を根底に、今までスポーツ観戦を会場で楽しむことが難しかった人を含むすべての人に、新しい楽しみを。



ショップ×モビリティ

店とモビリティが一体化!? フードやグッズの運搬と店頭を兼ねた1台が、物流のあり方や売り場のかたちを変えていくかも。モビリティが入れ替わり、来るたびに違う店に出会えたり、アリーナに来なくなる理由を、つぎつぎに作っていきます。



アリーナ内のモビリティ活用に配慮した動線・空間を検討。スポーツの種目や、会議、展示などの開催イベントに合わせて、必要なモノやサービスを小型モビリティが輸送したり、設営撤去にも最先端モビリティを活用できるかも。モビリティの可動性によるアリーナの可変性で、さらに広がる可能性。

FEEL THE VISION

MOBILITY

たとえば こんな

ことも 考えています



「1回目」をやってみよう。
初めてのスポーツ体験教室
普段はなかなか体験できない
スポーツの1回目をここで。多様な
スポーツを通して子どもたちの
喜びやワクワクを生み出します。
ひょっとしたら日本一の才能が
隠れているかも!?

「できない」を「できる」に変える。

スポーツテックスタジオ

このアリーナを壮大な
スポーツの実験場に。スポーツ
テック企業が集まり、トヨタの
アスリートたちとコラボレー
ション。スポーツの可能性を
拡張していく。



集まれ可能性を持ったキミ!

可能性シート

コートサイドの席を開放し、
可能性にあふれる子どもたちを
試合に招待する日があるかも。選手
の息遣いが伝わる距離感で見た景色は、
ずっと忘れられない思い出に。
未来の選手やスポーツに関わる
人が一人でも多く育ち、この
場所に帰ってきてくれ
ますように。



モビリティにも試合のワクワクを。

スポーツ応援シャトル

アリーナへの移動を、これまでにないエキサイティングな
体験に変えていくために、様々なアイデアを構想中!



新鮮な食材をアリーナに直送!

モビリティ海鮮市場

たとえば、朝どれの新鮮な魚をモビリティで
アリーナに直送してみる。仕入れも調理も1台で
できるモビリティを使い、四季折々の
最高にうまい海鮮丼をアリーナに
遊びにきた皆さまにご提供。



モビリティの力でアクセシビリティUP!

誰でもアリーナ

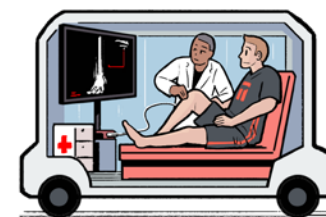
より多くの人々が便利&快適に
アリーナへ来場できるよう、
アリーナのアクセスにモビリティ
を活用していきたい。あらゆる
人にとってアクセスしやすい環境
作りを行い、感動に触れること
ができる場所を目指して。



もうクリニックには通わない。

動くスポーツ健康ステーション

モビリティをスポーツ健康ステーションに
カスタム。試合のない日でも、モビリティ内で
気軽にヘルスチェックができるように。生涯
スポーツ寿命を伸ばすため、いつでもどこでも
診療が受けられる世界を実現したい。



いつか青海で泳げるように!?

海洋プラ使用アルバルク東京グッズ

アルバルク東京ファンや地域の
皆さまと協力して、青海に漂う
海洋プラを回収。それを再利用
したファングッズを制作。その
売上を海をキレイにする資金
として活用し、青海の海を
さらに「青い海」に!



フードロスをモビリティでゼロに。

食材レスキューメニュー

近隣マーケットで売れ残りそうな食材を
使ったフードをアリーナで販売。その日
ごとにメニューの変化も! 仕入れと販売をモビリティの力で
直結し、効率化することで、フードロスを減ら
していくことを検討中。



次世代のスターアスリートはここから。

**アスリートに
可能性を学ぶ寺子屋**

プロアスリートだからこそ語れる、人生の
スペシャルエピソード。競技のスキルだけで
なく、どう生きるとかという精神性まで。
プロの生き様を子どもたちにつなぎ、
次世代のアスリートやスポーツ
関係者の誕生をサポート!



あなたの感情が会場の演出に!

バイOMETリック・ビューイング

スポーツ観戦の盛り上がりでデジタルテクノロジーを
活用。生体情報から人の感情をデータ化し、会場演出に
連動させるなど、今までになかったスポーツ観戦体験の
創出にチャレンジ。



子どもの成長も大人の健康も。

可能性拡張フード

一人ひとりの体質に最適化したフードプログラムを
提供することで、子どもの発育や大人の健康寿命を
増進できるかも! フードテックカンパニーと協力して、
人間が本来持つ身体の
可能性に挑戦。



300km/hの世界を体感。

モータースポーツ仮想体験

普通は味わえないモータースポーツ
選手の感覚を、4DXやARレンズを活用して疑似体験
できるかも。モータースポーツを身近に感じ、新たな
興奮が芽生えて、子どもがクルマに興味を
持つきっかけに。



SPORTS

SUSTAINABILITY

WE ARE ALVARK TOKYO!

1948年にトヨタ自動車株式会社実業団として創部。2016年のB.LEAGUE発足時よりアルバルク東京として活動開始。2017-18シーズン、2018-19シーズンとリーグを連覇し、2019-20シーズンには「FIBAアジアチャンピオンズカップ2019」で初優勝を果たし、アジア王者に輝きました。

PHILOSOPHY



- バasketボールを通してスポーツの振興・普及に努め、ホームタウン東京を中心とした地域に寄与します。
- バasketボールの強化に努め、アルバルク東京が活躍することでリーグ、Basketボール界を牽引します。
- ALVARKの語源の「電撃」のように強固な守備から素早く攻撃し、前触れなしに衝撃を与えるようなスタイルで常にファンや観客を魅了するチームとなります。
- 首都東京のクラブとして、Basketボール、スポーツを通じて世界に発信していきます。

NAME



ALVARKは、「電撃」を意味するアラビア語が語源。スピーディーでアグレッシブな電撃的プレーで、観客を魅了するというチームの意志を表現するとともに、「AL=The」「V=Victory(勝利)」「ARK=箱舟」の3つの言葉を掛け合わせ、「勝利を運ぶ箱舟」という意味も持ち合わせています。

COLOR



MAIN:

ALVARK RED

戦う集団の色、赤。情熱の色、赤。赤には「活力」「勝利」「命」という意味があります。地域に根ざし、ファンと心を通わせながら、躍動的なプレーでひたむきに勝利を目指す。そんなチームとしての意志を、この色は表現しています。新しいアルバルク東京を象徴するALVARK REDのもと、選手、ファン、チーム、それぞれが強い絆を結んでいきます。

SUB:

JET BLACK

冷静の黒。自信の黒。威厳の黒。コートに現れた瞬間、相手に強烈なプレッシャーを与え、戦う集団が持つ「凄み」を表現する漆黒。そのシャープな印象は、チームの持ち味であるスピードと、流れるようなコンビネーションを、より際立たせる効果をもたらします。赤を最も美しく引き立てる黒とのマッチアップで、アルバルク東京は唯一無二の存在感を手に入れます。

SLOGAN



2017-18シーズンより、「WE」をクラブスローガンに採用。「I(私)」ではなく、ファンの皆さま、パートナーの皆さま、地域の皆さまとともに「WE(私たち)」として一丸となって歴史を作っていくという、アルバルク東京の想いが込められています。

HISTORY

年	主な出来事	順位
1948	トヨタ自動車株式会社実業団として創部	
1970	愛知実業団1部優勝(日本リーグ2部初昇格)	優勝🏆
1983	愛知実業団1部(日本リーグ2部昇格)	3位
1985	日本リーグ2部(日本リーグ1部初昇格)	3位
2000-1	ブレスーパーリーグ/チーム名(愛称)に「アルバルク」を採用	準優勝
2001-2	スーパーリーグ ◀初のトップリーグタイトルを獲得	優勝🏆
2005-6	スーパーリーグ	優勝🏆
2006-7	スーパーリーグ	優勝🏆
2007	第83回 天皇杯(オールジャパン)	優勝🏆
2011-12	日本Basketボールリーグ	優勝🏆
2012	第87回 天皇杯(オールジャパン)	優勝🏆
2016-17	トヨタアルバルク東京株式会社 設立	
	Bリーグ2016-17 チャンピオンシップ	ベスト4
	Bリーグ2016-17 東地区	2位
	第92回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト4
2017-18	Bリーグ2017-18 チャンピオンシップ ◀Bリーグ初制覇	優勝🏆
	Bリーグ2017-18 東地区	2位
	第93回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト16
2018-19	Bリーグ2018-19 チャンピオンシップ	優勝🏆
	Bリーグ2018-19 東地区	3位
	第94回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト4
	FIBAアジアチャンピオンズカップ	準優勝
2019-20	Bリーグ2019-20 東地区	優勝🏆
	第95回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト8
	FIBAアジアチャンピオンズカップ ◀日本勢初のアジア制覇	優勝🏆
2020-21	Bリーグ2020-21 東地区	6位
	第96回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト4
2021-22	Bリーグ2021-22 チャンピオンシップ	ベスト8
	第97回 天皇杯(オールジャパン)	ベスト8(辞退)



ALVARK TOKYO ACADEMY

U-15

TAKERU CHIBA #60

人を魅了するプレーをしているアルバルク東京の選手たちに憧れています。YouTubeでB.LEAGUEの動画を追いかけている中で、活躍する選手たちのパス回しやスリーポイントシュートなどを見て、「僕も絶対プロになってたくさんの人の前で魅せるプレーをしたい!」と思うようになりました。10,000人規模のアリーナが日本にできることで、Basketボールの人気も上がると思いますし、競技のレベルも上がると思います。僕もいつかの舞台上で観客を楽しませたい。そのために今は、毎日、公園や学校の体育館で欠かさずシュート練習をしています。将来、プロとして観客を熱狂させることができたら「毎日努力してよかったな」と思えそう。周りにやさしく、時には厳しく、プレーでみんなを引っ張って、人を惹きつける選手になりたいです。

ALVARK TOKYO ACADEMY

U-18

YU KUNISADA #19

Basketボールは他の競技に比べて、エンターテインメント性が強い競技だと思っています。新アリーナは、モビリティや最先端技術が活用されると聞いているので、エンターテインメント性の高いものになりそうで、ワクワクしています。僕自身、観客として、選手入場時のライティングショーやコメンテーターのアジテーションなどを観ていると、試合前から気持ちが高まりますし、いつか選手としてもそういう中でプレーしたいです。このアリーナができる頃にはプロになって日本代表選手として強豪国と戦っていたい。田中大貴選手のように外国籍選手にも臆することなく身体を張って点を取る突破力、観客が沸き立つようなダンクなどの派手なプレーができる技術を身につけて、日本のBasketボールの未来を盛り上げていきます。

ALVARK TOKYO ACADEMY

U-18

YUTA WAKASA #24

僕の地元にはアリーナができてとても嬉しいです。アルバルク東京の存在やBasketボールの魅力、地域を巻き込んで知ってもらえるきっかけになると思います。僕は小さい頃からスポーツで世界を平和にしたいという夢があるんです。戦争で命を奪い合うより、ルールの中で競う姿を見てほしい。新アリーナではBasketボール以外のスポーツも行われるので、スポーツ同士が手を取り合っていけたらいいなと思っています。そのために、まずは僕自身が日本代表に入って、人を鼓舞したり、勇気を与えられる選手になりたいです。Basketボールで日本を元気にし、海外からも「日本のBasketボールっておもしろい!」と感じてほしいですね。一度決めたら絶対やってやるという気持ちだけは負けないので、その気持ちと日々の継続力を大切に頑張ります。

Be a part of it all

パートナー募集

アルバルク東京の、バスケットボールの、スポーツの、モビリティの可能性。青海の、臨海副都心の、東京の可能性。「すべての可能性はまだここからだ」と私たちは考えています。このアリーナをきっかけに、みんながもっともっとワクワク、ドキドキできるようになる。そのためには、たくさんの仲間の力が必要不可欠です。一人ひとりの可能性が掛け合わされたその先に、スポーツが、モビリティが、この街が、もっとよくなっていくはず。このアリーナから、一緒に未来を作っていきましょう!



**August
29th,
2022.**

WEBサイト https://www.alvark-tokyo.jp/a_arena/
問い合わせ arena-info@alvark-tokyo.jp
改訂日 2023.9.11

